

2021 年度実施概要

学校名

島根県 益田市立小野中学校

採択活動名

小野中 海洋教育

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. 野外活動「海辺の生き物の観察」	全学年	総合的な学習の時間
2. 隠岐諸島について調べよう（3年生 修学旅行）	3年生	総合的な学習の時間
3. 小野保育所訪問（カニとり）	3年生	総合的な学習の時間
4. 小浜海岸（宮ヶ島近辺の浜）「海遊び」	希望生徒	（地域活動）
5. 海岸の漂流物を使っての生き物づくり	1年生	美術

取り組みの概要

本校は、校区内に2カ所（小浜、飯浦）の漁港を有し、日本海に面した美しい海岸もあるなど自然豊かな地域に位置している。例年、海岸での教育活動を計画的に実施しており、地域の行事にも積極的に生徒の参加を呼び掛け、海と結びついた学習を行っている。

今年度は、まず、年度始めの全校活動として校外活動（自然観察）を行い、しまね海洋館アクアスの職員の方や地域講師のみなさんと一緒に、美しい地域の海岸で生き物観察を行った。生徒にとっては、日常的に遊んだり散策していた場所であったが、水族館の職員の方から「この海岸はとてもきれいに維持されている。そのおかげで、たくさんの海の生き物が生息できている。」というお話をしていただき、誇らしく感じるとともに、「このきれいな海を保持していきたい。」と感想に書く生徒が多くみられた。

また、修学旅行の行き先を隠岐諸島とし、3年生が実際に隠岐に行くことで、海とのつながりを強く感じる機会をもつことができ、体験活動や見学などを通して海の学びを深めることができた。

さらに、これまで行ってきた保育所訪問での「カニとり」や、美術の「海岸の漂流物を使っての生き物づくり」については、全校活動や修学旅行での海についての学びによって、海の豊かさとその環境を守っていくことの大切さを強く感じるようになるようであった。

地域行事としての「海遊び」についても積極的に生徒の参加を呼び掛け、特に、生徒会執行部のメンバーは全員参加し、地域の大人の中に入って準備や片付けを手伝ったり、地域の小学生や幼児をお世話したりゲームの進行を担ったりと、活躍する場面があった。

このように、海洋教育を視野に入れながら関わりのある教育活動を進めることで、海に対する生徒のイメージがより身近なものになり、美しく豊かな海を好きになるとともに、その環境を守っていくことが大切であると自覚することができたことは、大変有意義であった。今後、社会での海の環境保全への関心がますます広がっていくと思われるが、その時に、中学校で体験し、学んだことが、生徒ひとりひとりの意識の中で大きく作用し、海の環境を守ろうとする態度に発展していくことが期待される。

活動中の写真

デジタルデータにて2~3枚の添付をお願いします。

(本ファイルへの貼り付け、別ファイルでの添付、どちらでも構いません)

〔全校活動での「海の生き物観察会」
〈小浜海岸にて〉〕



〔修学旅行でのシーカヤック体験 (隠岐の島にて)〕



〔地域活動「海遊び」で、
購入した簡易テント活用〕

